



第311号

2014年(平成26年)12月1日

# 大臨技ニュース

〒543-0018  
大阪市天王寺区空清町8-33  
大阪府医師協同組合東館4階  
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653  
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会  
発行責任者: 運天 政五郎  
大臨技ホームページURL  
http://www.osaka-amt.or.jp/

府 民  
公開講座

## 平成26年度 全国検査と健康展

評価点  
基礎教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
【評価点】  
日臨技生涯教育点数

日時 平成26年12月6日(土) 13:00~17:00

会場 大阪府医師協同組合本部 7階

参加費 無料  
(一般の方・学生・医療関係者 どなたでも参加していただけます。)

主催 一般社団法人 日本臨床検査衛生技師会  
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会

後援 厚生労働省、日本医師会、日本看護協会、日本病院会  
全日本病院協会、日本臨床検査医学会、日本臨床検査薬協会、日本検査薬卸連合会、日本衛生検査所協会

連絡先 市立豊中病院 清水 隆之  
E-mail: akane@mub.biglobe.ne.jp



検査と  
健康展

- 健康ポスター・パネル展示
- リーフレット・パンフレットの配布(検査・検診)
- 体験コーナー 「肺年齢」「血管美人」(予定)  
「細胞年齢AGEーあなたの本当の年齢は？」
- 臨床検査相談(一般の方向け)  
市立岸和田市民病院 医療技術局 中央検査部技師長 杉山 昌晃

7階  
会議室  
A

府 民  
公開講座

14:30~16:25

### 第5回 がん検診フォーラム

定員: 80名(先着)

7階  
多目的室  
B+C

今年度は『知って得する「肺がん」のこと』をテーマに、日本のがん死亡者数の中で最も多い「肺がん」について、第一線でご活躍の専門の医師、検査に携わっている臨床検査技師より、わかりやすくお話しします。  
この機会に「肺がん」についての知識を学んでみませんか？ 多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

開会の辞 公益社団法人 大阪府臨床検査技師会会長 運天 政五郎

14:35~ 『肺がんの細胞診検査 ーがん細胞〜、どなん？ どうやって、みつけんの？ー』  
臨床検査技師・細胞検査士  
国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター 臨床検査科 寺本 友昭

15:05~15:20 ー 休憩 ー

15:20~ 『肺がんは他人ごとではありません。あなたの話です。身を守るすべはなんでしょう？』  
医師  
大阪府立成人病センター がん予防情報センター疫学予防課長 中山 富雄

閉会の辞 日本臨床細胞学会 大阪府支部細胞検査士会会長 竹中 明美

後援 日本臨床細胞学会大阪府支部細胞検査士会

プログラム

予告

### 平成26年度 大臨技・大放技 合同フォーラム

日時 平成27年1月31日(土) 14:00~16:45

会場 大阪府医師協同組合本部8階ホール

テーマ 「肝臓の診断と治療」

学術部 微生物検査部門からのお知らせ

# 微生物検査部門 定期講演会

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
▶評価点▶  
日臨技生涯教育点数

## Theme 「深在性真菌症の診断と治療」

講師 大阪市立大学大学院 医科学研究科 臨床感染制御学 掛屋 弘

日時 平成26年12月4日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 大阪赤十字病院 臨床検査科部 市村 佳彦  
E-mail:y.ichimura.orc@gmail.com

深在性真菌症は、全身の臓器や組織が真菌で侵される感染症のことであります。その多くは癌や骨髄・臓器移植に伴う処置によって、あるいはAIDSなど感染防御能の低下した患者を中心に多発している日和見感染症であり、医療の高度化、患者の高齢化に伴って急増することが予想されます。日和見感染型の深在性真菌症は臨床上大変やっかいな問題であり、早期に診断し、適切な治療を行えば重篤にならずに済みますが、実際には診断・治療・予防が困難なのが実状です。今回、大阪市立大学大学院 医科学研究科 臨床感染制御学 掛屋 弘先生をお迎えし、深在性真菌症の診断と治療について、ご講演いただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

受付時に大臨技会員証を必ず提示してください。  
会員証の忘れ及び他府県会員証では、非会員扱いになりますので  
ご注意ください。

学術部 輸血検査部門からのお知らせ

# 日臨技申請事業 輸血中級講座

評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
▶評価点▶  
日臨技生涯教育点数



日時 平成27年1月10日(土) 15:00~17:00  
(受付14:30~)

会場 大阪医科大学 看護学部看護学科講堂

参加費 会員500円 非会員1,000円  
※日臨技推進事業のため、日臨技会員も会員扱いです。

連絡先 大阪府済生会中津病院 深田 恵利奈  
E-mail:yuketsu\_osaka@yahoo.co.jp  
TEL:(06)6372-0675

今回の中級講座は、皆さまからのアンケートの回答で多かった内容の2講演を企画しました。血小板・白血球関連の検査法から臨床応用と輸血副作用についておよび小児新生児輸血療法全般についてお話していただきます。ふるってご参加ください。

内容

1. 「抗白血球抗体、抗血小板抗体と輸血効果ならびに輸血副作用との関わりについて」  
講師：日本赤十字社 近畿ブロック血液センター 検査部 検査三課 高 陽淑
2. 「新生児の輸血療法」  
講師：りんくう総合医療センター 小児科 和田 芳郎

学術部 生理検査部門からのお知らせ

# 平成26年度 1月生理部門定期講習会について

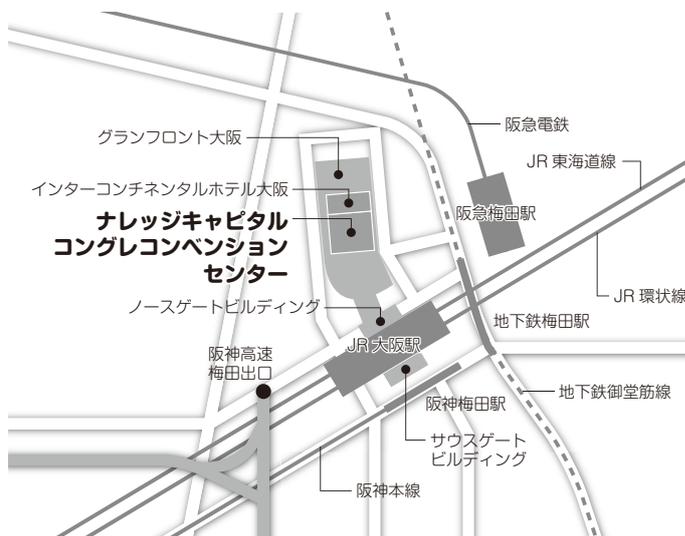
評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
▶評価点▶  
日臨技生涯教育点数

来年1月に開催される今年度最後の生理部門定期講習会は、アクテリオンファーマシューティカルズジャパン株式会社との共催で行うことが決定いたしました。テーマは、「肺高血圧症」です。なお、年間行事予定表と日付が異なること、また、会場が通常とは異なることをご確認ください。詳細は大臨技ニュース1月号に掲載いたします。

日時 平成27年1月21日(水) 18:30~20:30

会場 コングレコンベンションセンター B2F Room1  
〒530-0011 大阪市北区大深町3-1グランフロント大阪北館

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 安保 浩二  
E-mail:kaboreinaren@ymdmail.jp



学術部 免疫血清検査部門からのお知らせ

# 免疫血清検査部門 特別講演会



評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
【評価点】  
日臨技生涯教育点数

## Theme 心疾患

### 「心疾患～あらゆる角度から眺めてみよう」

14:30～14:50	心筋トロポニンI 高感度測定の意義 講師：アボットジャパン株式会社 学術情報室 青木 和雄
14:50～15:10	概説：心疾患バイオマーカー 講師：市立芦屋病院臨床検査科 上田 一仁
15:10～16:00	心疾患における生理検査(心電図・エコーを中心に) 講師：大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 安保 浩二
16:15～17:00	心疾患と脂質・高感度CRPについて 講師：積水メディカル株式会社 カスタマーサポートセンター 金田 幸枝
17:00～18:00	循環器疾患におけるバイオマーカーの役割 講師：大阪市立大学医学部附属病院 循環器内科 杉岡 憲一



大阪医科大学  
案内マップ

日時 平成27年1月24日(土)  
14:30～18:00

定員 100名(先着順)

会場 大阪医科大学 臨床第二講堂

連絡先 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻  
上田 一仁  
E-mail:k.ueda@ashiya-hosp.com

参加費 会員1,000円  
非会員2,000円

学術部 病理細胞検査部門 からのお知らせ

# 日臨技推進事業 病理・細胞診特別講習会



評価点  
専門教科  
20点  
(会員証をお持ちください)  
【評価点】  
日臨技生涯教育点数

今月のテーマは呼吸器領域の新WHO分類に準拠した組織像と細胞像です。

2015年に肺腫瘍における新WHO分類が発刊される予定で、これまでの肺癌取扱い規約と用語の違いも多くなっています。新しく変更されるポイントを中心に解説していただき、その組織像と細胞像の両面から肺腫瘍について理解していただきます。

今回は初めての大臨技と大阪府支部細胞検査士会の合同企画です。みなさまぜひご参加ください。

### 講義内容

- 1 呼吸器新WHO分類と組織像  
講師：大阪市立総合医療センター 井上 健
- 2 呼吸器新WHO分類と細胞像—腺癌を中心に—  
講師：大阪府立成人病センター 竹中 明美

日時 平成27年1月30日(金) 18:30～20:30

会場 大阪市立総合医療センター さくらホール

参加費 会員1,000円 非会員2,000円

共催 日本臨床細胞学会大阪府支部細胞検査士会

※ 今回は日臨技会員、大臨技会員、細胞検査士会大阪府支部会員の方は会員扱いとなります。  
大臨技会員の方は大臨技会員証を必ず提示してください。  
細胞検査士クレジット所得予定です。

連絡先 星ヶ丘医療センター 臨床検査部 三原 勝利  
E-mail:kattu310a@gmail.com





# 平成26年度 日臨技近畿支部 臨床一般検査分野研修会 開催案内

主催：一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 実務担当技師会：一般社団法人 京都府臨床検査技師会  
認定一般検査技師資格更新指定研修会登録申請中

## 目的

「臨床から学ぶ一般検査の役割」をテーマに、一般検査を行う上で必要な臨床的背景をより理解する

## 日時

平成27年1月25日(日) 9:30~16:10

## 会場

京都保健衛生専門学校 5階講堂  
http://www.kyohosen.ac.jp  
〒602-8155 京都市上京区千本通竹屋町東入主税町910  
TEL:075(801)2571  
JR二条駅、地下鉄東西線二条駅 徒歩約10分

## 定員

100名  
(事前参加登録制 当日参加不可)

## 参加費

日臨技会員5,000円、日臨技非会員10,000円  
\*事前入金制  
\*日臨技行事のため、各地区臨床検査技師会会員のみの方は非会員扱いとなります。

## 申込み期間

平成26年12月1日~12月22日

## 申込み方法

電子メールにて、件名を「近畿一般検査分野研修会 申込み」とし、下記の内容をもちきり記入のうえ、お送りください。

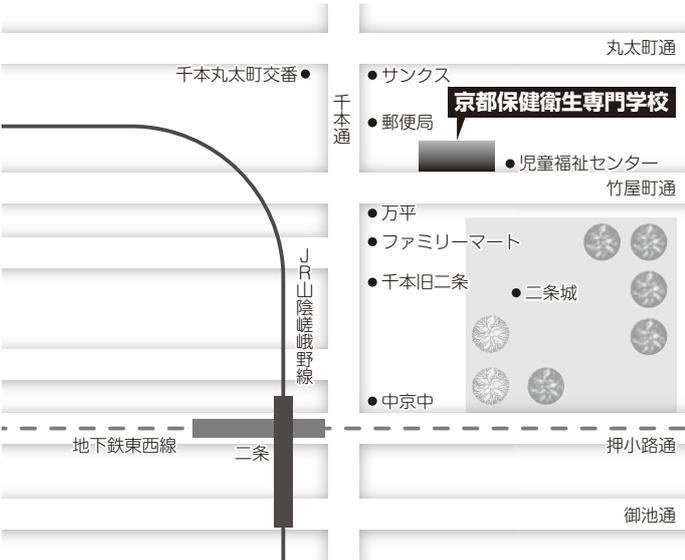
- ・メールアドレス: **kyoto.ippan@gmail.com**
- ①氏名、②振り仮名(全角カタカナ)、③所属施設名、④所属施設の住所、⑤施設の電話番号、⑥所属技師会名(例)日臨技会員・京臨技会員、大臨技会員等、⑦技師会 会員番号、⑧受付確認のための返信用のメールアドレス、⑨領収書の要否
- ・お申込み後、土日・祝日を除き数日中に確認メールをお送りいたします。1週間以内に返信なき場合は、ご面倒ですが下記問合せ先までご連絡ください。
- ・携帯電話のメールによる申込みは原則不可とします。ただしパソコンからの電子メール(Gmail)を受信できる場合のみ可能とします。
- ・お申込みは1メールにつき1名とします。
- ・定員に達した場合には参加をお断りする場合がありますのでご了承ください。
- ・申込期間以前の申込み、電話、FAX、郵送での申込みは「無効」とします。必ず上記アドレス宛に電子メールにて申込期間内にお申込みください。
- ・参加費の入金先は受講可否案内の時に通知します。

## 問合せ先

研修会事務局  
〒615-8256 京都市西京区山田平尾町17  
社会福祉法人 京都社会事業財団  
京都桂病院 検査科 仲間 美乃  
TEL: 075-391-5811(代表)内線3231  
E-mail: yopinomode@yahoo.co.jp  
件名を「平成26年度近畿支部研修会問い合わせ」としてください。

## プログラム

- 9:30~ 9:40 開講式
- 9:40~10:40 講演1 **MRI時代における髄液検査の意義**  
京都第二赤十字病院 脳神経内科 永金 義成
- 10:40~ 11:40 講演2 **上皮細胞を極める**  
大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 滝沢 恵津子
- 11:50~12:30 **ランチョンセミナー**  
**新しい糖尿病治療薬(SGLT2阻害薬)の登場による尿検査室の責務**  
シスメックス株式会社 宮前 英治
- 12:50~13:50 講演3 **リウマチ性疾患と関節液診断**  
鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 医療栄養学科 米田 操
- 13:50~14:50 講演4 **尿検査でどこまでわかるか**  
京都第二赤十字病院 代謝・腎臓・リウマチ内科 成宮 博理
- 15:00~16:00 講演5 **尿沈渣でウイルス感染細胞を見分ける意義**  
雪の聖母会 聖マリア病院検査センター 病理部 伊藤 園江
- 16:00~16:10 閉講式



## access

- 電車でお越しの方は  
JR山陰嵯峨野線 二条駅 ⇒徒歩10分  
京都市営地下鉄(東西線)二条駅
- バスでお越しの方は  
JR 京都駅 から 市バス206系統 循環(千本通経由)  
JRバス 梶尾・周山行  
三条京阪駅 から 市バス15号系統 立命館大学行  
京都バス61・62・63号 大覚寺・清滝・苔寺・嵐山行  
阪急大宮駅 から 市バス6号系統 玄琢行  
55号系統 立命館大学行  
201号系統 千本今出川行  
46号系統 上賀茂神社行  
上記すべて 「千本旧二条前」下車 徒歩2分

## 第31回 吹田市みんなの健康展 実行委員報告

9月6日(土)、9月7日(日)の2日間にわたって吹田市みんなの健康展が開催されました。毎年、大臨技が担当する検査体験コーナーは健康展の催しものの中でも人気コーナーとなっています。今年も整理券を求めて長蛇の列ができ、2日間で3回整理券の配布を行いました。整理券を手にするのができなかった方も多くおられ、検査体験コーナーを楽しみに来場していただいたのに期待を裏切るかたちになり、申し訳ない気持ちになりました。

今年の検査体験コーナーは、骨年齢(骨密度)、血管年齢(指尖容積脈波)、疲労ストレス検査を行いました。健康展で初の試みとなる疲労ストレス検査は、短時間で簡単に測定を行うことができますのですが、メンタルヘルス検査であるため結果に対してトラブルが発生しないか心配されました。検査を受けられた方は、どんな結果が出るのか興味津々な面持ちで担当者から説明を聞き、一喜一憂される方、愚痴を聞いてもらってストレスを発散していく方など様々でしたが、各担当者がうまくフォローし対応していただいたおかげで、トラブルが発生することなく検査を行うことができました。

今年も、多くのボランティアの方のおかげで大盛況のうちに終了することができました。本当にありがとうございました。検査体験コーナーは市民の方からの期待も大きいため、ボランティアの皆様のご協力なしには成り立ちませんので、来年も多くの方のご参加をお待ちしています。

実行委員責任者:MIクリニック 岩津 浩子、市立吹田市民病院 松本 典久



## 吹田市みんなの健康展ボランティアに参加して

今年もボランティアとして参加させていただきました。検体検査に従事し、患者さんと顔を合わせるのは採血当番のときだけという私にとって、健康展での市民の皆様との触れ合いは大変貴重であり、勉強になります。また、値を出すのは検査機器であったとしても、そこには必ず人と人がいる、そんな当たり前だけれど大切なことを思い出させてくれる機会でもあります。吹田市の健康展は府内でも特に盛況で、健康への意識が高いといわれています。入院や外来の患者さんだけでなく、市民の方に対しても検査の内容やその重要性などを説く、そこにも臨床検査技師の活躍の場を広げていかなければならないと感じました。

大阪大学医学部附属病院 木村 圭吾

今回は「骨年齢」「疲労ストレス検査」「血管年齢」の3つの検査を市民の皆様体験していただきました。簡易的な検査だったのですが、検査に来られる方々は皆様真剣で、結果があまり良くなかったときすごく不安そうな顔をしていました。その時は「あくまでも簡易的な検査ですので参考程度に考えてください」と何度も言ったことが印象に残っています。また、午前と午後に分け整理券を配り人数制限をしていたのですが、配布時間前から受付にズラッと列ができ、配布開始から10分もたたないうちに配り終わってしまいました。配布終了後も整理券をくださいという方がたくさんおられ、自分の体の状態を気にしてらっしゃる方がたくさんいるのだと感じました。今回が初めての参加でしたが、市民の皆様と触れ合い、直接お話ができ、とても良い経験になりました。

京都市立病院 西野 勝

今年の吹田市民健康展も例年通り整理券に大行列、一時間もせぬうちに完売と大盛況に終わりました。特に高齢者の方々は毎年本当に楽しみにしてくださっているようでした。市民の方々は検査結果に一喜一憂し、ご自身の健康管理への刺激とされ、私たちの活動は皆様の健康への努力の手助けになっているようでした。私たちも検査に興味



のある方と接し、各検査とその説明に苦慮したり、市民の方々と楽しくお話ししたりと様々な良い経験ができました。活動終了後の懇親会はもちろん、途中の休憩時間などにも技師同士話す時間が多くありましたが、「今年はこちらが良かった」「この辺がだめだった」と皆が気軽に言い合える環境でした。責任者の先生も気さくで柔軟性があり、毎年反省を繰り返して検査項目、技師のシフト、整理券配布方法など変化させてきています。新しい試みにより活発な組織となっており、それゆえに何十年も吹田市民健康展での技師会の活動は続いているのだと実感できました。新しい方も参加しやすい環境だと思えますので、来年も更に多くの方々に手伝っていただけたらと思います。

大阪大学歯学部附属病院 近堂 侑子

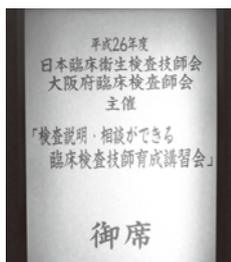
第31回みんなの健康展に参加して驚いたことは、市民の方々の健康に対する関心の高さです。整理券配布の際は長蛇の列ができ、その後も検査を受けてみたいという方々が続々と訪れました。検査項目は、骨年齢、疲労ストレス、血管年齢の3項目でした。いずれも定性的な結果に留まりますが、健康状態を見直す良い機会になったと思います。特に高齢者の方々にとって、御自分の健康に気を配ることは日々の張り合いになるのだと感じました。そういった意味でもこの健康展は非常に有意義であると思いました。

私もいくつかの催しに参加し、スタッフから丁寧な説明をいただきました。他者が自分の健康に注意を払ってくれるという事が、生活習慣を見直そうという気持ちが湧ききっかけになるのだと実感しました。

今年参加された方も参加できなかった方も、来年はぜひ周りの人に声をかけて参加してみるのはいかがでしょうか。

大阪医科大学附属病院 谷口 真樹子





去る10月25日(土)・26日(日)の2日間にわたりホテルNCB(中之島センタービル)にて「検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会」が開催されました。話題としては各地区の講演会でも取りあげてきましたが、日臨技・大臨技主催では第1回目の開催となり、初年度となる今回平成26年度は48名の方が参加されました。

本事業は「臨床検査技師に患者向けの臨床検査説明・相談実施に必要な知識及び技術を習得させ、それをもって臨床検査技師のチーム医療参画の質的向上を図ることを目的」として3年間開催されます。

アンケート結果等詳細な報告は、次号以降の大臨技ニュースに掲載いたしますが、当日の様子を少しご紹介します。



午前中はビデオ放映を含む講義

1日目

2日目

接遇のロールプレイ



(照れは隠せないけど、盛りあがる)



2日目もグループで講義とでディスカッション



午後からは8名ずつのグループに分かれて講師を迎えての講習会



修了書授与(お疲れさまでした)

## 大臨技事務局からのお知らせ

### ■ 平成26年度大臨技会員証について

7月1日から9月30日までに会費を納入された方につきましては、**10月20日に発送しました。10月の発送を持ち今年度の発行は終了いたしました。**

11月以降は、「**会員登録証明ハガキ**」を会員証の代わりとして発行します。

### ■ 会員証の再発行について

紛失等により再発行を希望される場合は、大臨技ホームページより「**大臨技会員証再発行申請書**」をダウンロードし必要事項を記入の上、**大臨技事務局に届けると共に、再発行費500円を郵便局より納入してください。申請書と再発行費の入金確認後、発行します。**再発行日程は、会員証発行日程に準じます。11月以降は、「**会員登録証明ハガキ**」を会員証の代わりといたします。

### ■ 臨床検査技師免許申請中の新入会員の方へ

臨床検査技師免許の取得後、速やかに大臨技ホームページより「**臨床検査技師免許証番号届出書**」をダウンロードし、必要事項を記入の上、当会事務局まで提出してください。届出後、正会員として正式登録されます。

※【重要】届出が無い場合は、翌年3月末日で除籍扱いとなります。

### ■ 施設・技師会・住所等の変更について

所属施設や所属技師会の変更、転居による住所の変更などが生じた場合、速やかに大臨技ホームページより「**会員異動届**」「**施設登録用紙**」をダウンロードし、必要事項を記入の上、当会事務局までご提出してください。送付先が不明な場合、大臨技ニュース等の送付物が届かなくなります。

## 大臨技理事会報告 Executive board report

平成26年度 第7回(10月9日)開催分

- 協賛・後援依頼
  - ・生物試料分析科学会 第2回近畿支部総会及び体液代謝管理研究会 第30回年次学術総会の後援依頼を承認した。
  - ・第15回内視鏡検査部会 多職種公開講座の協賛依頼を承認した。
- 台風接近に伴う研修会開催の対応について
 

第11回心エコー実技研修会(10月12日、13日開催)の台風接近に伴う開催可否を検討した。
- 第1回役員候補選出委員会について
 

10月30日に第1回役員候補選出委員会を大臨技事務局にて開催する。
- 叙勲受章について
 

小寺 健一氏が11月3日「瑞宝双光章」を受章することが決定した。

# 大臨技事務局からのお知らせ

**当会は日臨技と大臨技の両会への入会を推奨します！**  
**会員の皆様に対し、大臨技は身近な教育により、日臨技は学会や認定技師制度などを通じ、**  
**それぞれの立場から人材育成や職域拡大の役割を担います。**

## ■平成27年度「年会費」納入について

日臨技・大臨技の両方に入会されている方と大臨技のみに入会されている方とは、会費の金額や納入方法が異なりますので、ご注意ください。詳細は大臨技ホームページをご覧ください。

※【重要】大臨技ニュース12月号に、「会費納入依頼」と「入会案内」を同送いたしますので、熟読の上、対応をお願いします。

日臨技・大臨技の両方に入会されている方は、日臨技へお問合せください。

### 1. 日臨技および大臨技に入会されている方

日臨技年会費10,000円と大臨技年会費5,000円を合算した15,000円が、日臨技に登録の振替口座から引き落としされます。

### 2. 大臨技のみに入会されている方

郵便局に備え付けの「払込取扱票」（白地に青枠の用紙）に、必要事項を記入し、大臨技年会費5,000円を振り込んでください。振込手数料は各自ご負担ください。

## ■平成27年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」（大臨技のみの会員専用）について

平成27年度「大臨技臨床検査技師賠償責任保険」は、平成27年4月1日からの加入となります。平成27年度「年会費」納入の際に手続きをお願いします。

平成26年度分の賠償責任保険の募集は、7月20日を持ち終了しました。これ以降の募集は行っておりませんので、ご了承願います。

## ■大臨技退会申請について

平成26年度末で大臨技退会を希望される方は、大臨技ホームページより「退会届」をダウンロードし、必要事項を記入の上、大臨技事務局まで提出してください。

※【重要】日臨技にも入会されている方は、日臨技と大臨技の両会に退会申請してください。

## ■平成26年度大臨技会員証について

7月1日から9月30日までに会費を納入された方につきましては、10月20日に発送しました。10月の発送を持ち今年度の発行は終了いたしました。11月以降は、「会員登録証明八ガキ」を会員証の代わりとして発行します。

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務局までご連絡ください。

Personal  
Use

あなたの「いつも」を快適に。

シンプルな操作で血糖測定を実現 経済性にも配慮しました

自己検査用グルコース測定器

ツールピコ

ニプロTRUEepico®



特長

- 必要血液量:0.5μL、測定時間:約4秒
- 測定範囲:20~600mg/dL
- 小型・軽量(17g)
- 初期設定不要(時刻合わせや環境設定がありません)

■ニプロTRUEepico® 医療機器承認番号:22500BZX00118000 高度管理医療機器(クラスⅢ)、特定保守管理医療機器  
 ■ニプロTRUEセンサー® 医薬品承認番号:22500AMX00894000

自己検査用グルコースキット

ツール

ニプロTRUEセンサー®



ポトルに装着可能

単回使用自動ランセット

ニプロLSランセット

New セーフティリズ



■医療機器認証番号:224AA8ZX00195000  
 管理医療機器(クラスⅡ)

○使用上の注意等につきましては、添付文書をご参照ください。



NIPRO

製造販売

ニプロ株式会社  
 大阪市北区本庄西3丁目9番3号

製品に関する  
お問い合わせ先

やさしい ニプロ  
 ☎0120-834-226

9:00~17:30(土・日・祝祭日を除く)

※電話番号をよくお確かめの上、お掛けいただきますようお願い致します。

2013年8月作成

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務局までご送付ください。

平成27年1月号の原稿メ切は11月29日(土)、平成27年2月号は1月4日(日)です。